

寺院だよりん ☆間口は広く敷居は低く部屋は明るく☆  
**觀音妙智力**  
 「オンマカ キヤロニキヤ ソワカ」と3回唱えましょう  
 観音様はこの上ない素晴らしい(妙智)力を發揮し、不思議な出来事を起こしてしまう  
 当山第六十五世 山主 小川 弘眞

令和2庚子年3月18日(水)  
 かんせおんざん えんつうでん そうおうぶじ  
**觀世音山 圓通殿 相應峰寺**  
 電話&ファクス 0796-82-0831  
 携帯電話 090-2592-8574  
 sououbuji@zeus.eonet.ne.jp

## 子育てや人育ては、自分の存在や生きざまを永遠に残すことになります **親の幸せは子どもの健康と自立**

健康とは病気に罹患しないだけでなく、明るく生き生きとした表情で前向きに行動できることに尽きると思います。自立とは生きていくための経済的な安定や収入の獲得だけではなく、社会からあなたが求められて組織や他者の幸せのために貢献し、この世に存在している意味を実感しているということにならないだろうか？

「物事には成長・発展を繰り返し、段階を経て完成する。」こんな当たり前のことが、今の日本社会では生活体験の中で実施されていないように感じます。金品を追いかけるのは生きていくために必要ではあっても、心の成長が伴っていないのです。つまり、アンバランスなのです。このことが少子高齢化や大人の引きこもり、ハラスメントに起因する人災を引き起こす原因となっていることに気がついていない日本人が多いと思います。しかも、社会だとか政治だとか他人の責任に転嫁していることが、さらに少子高齢化の拍車をかけていることになっていると私は日々実感しております。

成人式が1月に行われ、今月は卒業式が行われます。この時に親は子どもの表情や服装を見て、成長と節目を通過する成就感を体験するはずです。この世の普遍の法則として全ての現象はいきなり完成品にはならない。必要な過程を経て、ある一定の形に落ち着く。ここで親になるということはどういうことなのでしょうか？

### 【親になるということ】

- ①「子どもができたから結婚しよう」。それは中絶することがかわいそうだからですか？そんなことを思ってしまったら、子どもの命に対して失礼ではないでしょうか？もし、「私はどこでできたの？」と尋ねられたとしましょう。(言わぬでしょうが)ネオンの美しい〇〇ホテルでできた子どもなんて言えますか？しかるべきところで命は授かりたいもの、受けたいものです。妊娠は慶事です。
- ②「結婚したら、男女1人づつできたらいいなあ」という言葉をよく耳にしますが、それは親になってみたい、違う異性を育ててみたいという大人側の願望であつて、子どもはどんな思いで兄弟姉妹を求めているかまでの思いには至っていないことにお気づきでしょうか？私は次女誕生で長女の言葉で気づきました。
- ③子どもがいるから職場復帰が難しいとか、子連れの職務従事は認められない風潮が世の中にはあります。子どもが何かをする時の障壁になる捉え方は変ですね。

危険業務以外は子ども同伴で従事可能の寛容さも必要です。私は法事に乳飲み子も連れてきていただいて結構ですと言っています。この世には赤ちゃんからお年寄りまでいます。赤ちゃんだから、お年寄りだからと排除するようなことは不自然です。

④子どもは産むことで存在しますが、人として望ましい成長を果たすためにはさらに誰が育てたかがもっと肝心です。育ての親を産みの親よりも大切に思っている子どもがいるのも事実です。

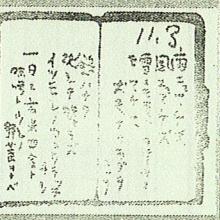
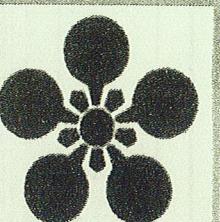
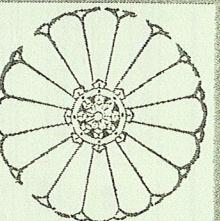
⑤行儀のよい子、よく気がつく子、挨拶のきちんとした子、人の世話を進んでする子、言葉遣いのきれいな子は万人からプラスの評価をされます。つまり、それはその子の親が幼少期から躾けたことになります。逆にいじめる子、すぐに不機嫌になる子、挨拶ができない、ごめんなさいよりも他者の責任に転嫁する言い訳っ子、すぐにあきらめる子、気がつかない子…等は、親がそのようにしてしまった、あるいはしつけなかった、かまわなかったことを表しているように思います。子どもと向き合う時間は大切。

子どもはペットではありません。人間です。人間の本体は魂です。肉体は魂が意図する行為を実現するための道具です。私たちは前世の課題を解決するために再度この世に人として生まれることを許され、前世の課題解決の最善の環境として親を選び、親から肉体を授かって、そここの世に存在しています。また、親の魂も子どもを育てることで自分自身の課題に気づき、改善の行動をとることで自分の魂を磨き、自分の前世の課題を解決しているわけです。



写真のお二人は、過日節分の祈祷のお願いに来られたご兄弟です。向かって左は大阪在住の兄、右は京都在住の弟氏で写真掲載のご了解を頂きました。以前にお二人のご両親がお揃いで毎年、お寺にお越しになっていました。

ところが、高齢の母の手術や父の入院によって動くこともままならぬ状態になりました。そこで、今まで親に守ってもらっていたことを自分たちがする番だと気づかれて、遠方よりお参りされたのです。兄は多くのお待ちの参詣者の状況を見て、施設との打合せの為に一旦お寺を離れて施設に行かれました。そして、お寺に戻ると、後ほど到着した弟さんに「親に会いに行こうか」と再び一緒に行かれます。「一度行ったからもういいだろ」ではなく再度親元に顔を出し、今度は自分たちが祈祷をお願いしようとする姿勢に私はお二人の素晴らしいと共に、ご両親のご立派さを感じました。弟さんからは後ほど私に次のようなSMS(ショートメール)が届きました。「小川先生、昨日は貴重な時間を有難うございました。今更ですが、兄の違った面を感じることが出来、感謝です。有難うございます。お礼まで。」御両親とお二人に脱帽。息子の姿に親の影あります。



ございましたか？

世界の著名な大学が水素での臨床実験結果を論文で発表しています。拡大鏡でご覧下さい。

水素の健康、医療利用が本格化しております。英文で発表された330報の学術論文を紹介いたします。

寺院だより ☆間口は広く敷居は低く部屋は明るく☆

# 觀音妙智力

「オンマカ キヤロニキヤ ソウカ」と3回唱えましょう  
観音様はこの上ない素晴らしい(妙智)力を發揮し、不思議な出来事を起こしてしまう  
当山第六十五世 山主 小川 弘眞

令和2庚子年3月18日(水)  
かんせおんざん えんつうでん そうおうぶじ  
觀世音山 圓通殿 相應峰寺  
電話&ファクス 0796-82-0831  
携帯電話 090-2592-8574  
sououbuji@zeus.eonet.ne.jp

## このようなタイミングで再生医療技術研究の成果に出会う有り難さ 相應峰寺の摩訶不思議に感謝

一昨年の寺院便りでは天災に注意、昨年は人災に注意。そして、今年は何が起ころか分からぬ。隠れていたものや陰で進められてきたものが脚光を浴びる年だと予想しました。そして、大相撲では幕尻の優勝やアラビックヤマトという水滸の活用で癌の治療が期待される発表がありました。さらに考えられないようなことが発生しました。新型コロナウイルス(新型肺炎)です。このウイルスが世界中を席巻しています。中国に端を発したこの病気は治療方法もなく、世界中に感染拡大し、多数の死者が出ています。インバウンドによって購買や消費が如何に行われていて、中国人観光客の大幅減少で観光業の悲鳴、自動車部品や野菜の輸入停止、果てはゴミ袋不足等、経済界は大打撃を受けています。さらに我が国での感染者の増加は教育や行事等あらゆる分野に悪影響を及ぼしています。春の選抜高校野球中止、プロ野球開催延期、大相撲無観客開催等、始まって以来の異常事態。オリンピック開催も危うくなっています。人口約14億人の中国で世界に出かけているのは約1.2億人と言われています。日本の人口にほぼ等しい数の人が世界中に動くだけでこれだけの影響を受けています。中国の人口の約3割ないし4割が豊かになってさらに世界中に動き出すと世界は更なる影響を受けるのでしょうか?良い場合は別として、新型肺炎のような公衆衛生事件が起こると大変なことになります。この病気の発生源は武漢という人口1000万人都市だとされています。つまり、東京の人口とほぼ同じなのです。同じようなことが東京で起こった場合にどうなるのか考えるだけでも恐ろしくなります。一極集中は良くないと随分前から寺院便りで何回も言ってきました。東京は首都直下型地震や東海トラフによる大地震が近年発生する可能性が想定されているのに、他人ごとのように我関せずで、どんどん人や企業は集中し続けています。

記述式問題や英語力の民間試験結果の導入問題で、いかに日本人が表現力や英語力が危機に瀕していることが公に露呈されたばかりの昨年末でした。そして、新型肺炎が世界中に蔓延する中で未だ以て都市に集中する我が国の現実に、私はなんと日本人は平和ぼけで危機管理のないことだとあきれるばかりです。

東京オリンピック開催の本年にこのような世界混乱の事態に何か日本が悪いことでもしたのでしょうかと思ってしまいます。確かに今の日本は問題があります。

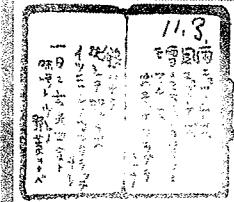
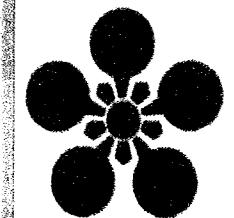
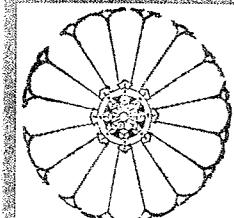
株価も大暴落で経済活動が低迷する中で、それとは逆の世界も一方ではあります。そんな世界を先日見てきました。それは再生医療技術の研究の世界でした。

私は3月初旬に1泊2日で新大阪で再生事業に関する企業の研修会に参加してきました。1日目は13:00から23:00で休憩約15分が3回。翌日は8:30から17:00で休憩約15分が3回ほどでした。メモしたB5ノートはB5実に22ページにも至りました。眠たくならないんですね。講師の説明する態度には迫力と前向きな姿勢が感じられ、納得できる事実の裏付けが多数用意され、価値観や人生観に共鳴できたからです。

我が国の大大学の優秀な科学者は真剣に再生事業に取り組んでいることも実感しました。こういう姿勢と実績があるなら大学も存在意義があると確信しました。また、通常、企業は利潤優先ですが、有益性の真偽が不明な製品が多い中でこの企業は再生技術を取り込んだ製品を活用することで自らが健康になり、利用者に経営者としてのチャンスも与えて豊かになってもらおうとするのです。再生研究事業を支援し、製造・営業する姿勢に感銘しました。まさに真の官民の連携を見た感がありました。

改めて、私はこのお寺に来たことで他分野の数々の世界を知り得たことに感謝し、世の中の広さや深さを体感したわけです。人間に生まれるということはこれほどまでにいろいろな奥行きを体験できるチャンスがあるということです。ここまでになるともう宇宙観です。

観音さまはそのような大きな世界観を私に知らしめてくれたのです。

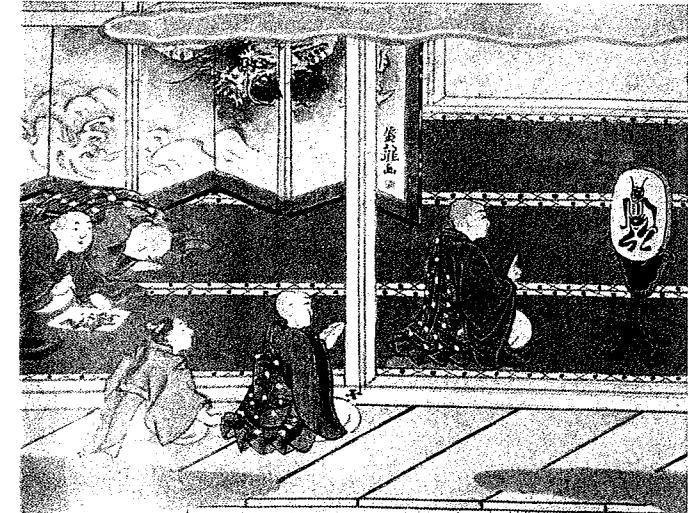


## 疫病退散・惡鬼消除

(護摩終了後に御加持した左の写真の護符を授与します)



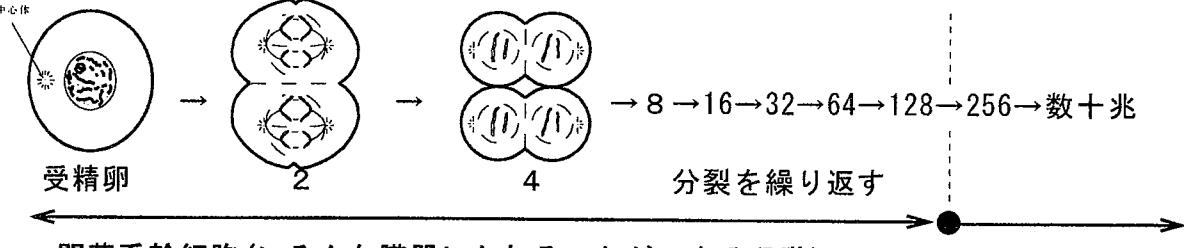
觀音山 相應峰寺



宮中で疫病退散の修法を行う比叡山の元三大師良源とその鏡の姿を書き写す僧侶。平安時代に感染大流行拡散した疫病(天然痘)に大混乱する京の都。朝廷より病魔退散祈祷を要請されて元三大師良源は執行する。鏡に映った自身の奇妙な姿を写し、その札を各家に貼付けしたところ、不思議にも疫病は収まった。

# 再生のはなし

【身体の表面から再生する】



間葉系幹細胞(いろんな臓器にかわることができる段階)という各臓器に分化

この部分を培養した上清液を石けんや化粧品に入れる。

さらにDDS技術を組み込むことで、患部や再生要求場所に浸透し、その箇所の組織の再生が起こる。

石けんやエキスでは皮膚の再生が起こる。

間葉系幹細胞上清液の含有した化粧品を使用することで細胞は再生し、肌が綺麗になる。→アンチエイジング

【身体の内部から再生する】

①テロメアという染色体の両端にある細胞分裂を促す物質は誕生時に一定の数がある。

それを使用しながら細胞分裂が起こる。いわゆる成長や細胞の入れ替えが起こる。

しかし、年齢と共に使用されテロメアは減少して、細胞分裂を起こさなくなる。これが老化と言われる現象。このテロメアを摂取することで、細胞分裂が促進し、機能の改善と復活が可能。よって長生きの物質と言われる。→アンチエイジング

②酵素は消化酵素と代謝酵素がある。酵素は体外から摂取する必要がある。

食べ過ぎによって酵素は消化酵素に使用され、代謝酵素は減少する。これが肥満。

さらに酵素の働きを活性化させるためにMAP酵素がある。

そして、LLP(リポポリサッカライド)を含んだ酵素ならどうなるか。→最高の免疫力となる。LLPを推奨して摂取し、コロナウイルス対策をしている医師がいる。

①②にDDS機能を取り込むとさらに必要な箇所に行き届く。まさに再生が起こる。

③そして、水素ガスと水素水。血管を老化や損傷し、癌の発生源は活性酸素であることは知られている。保存料等の化学物質含有の食品や酒等の摂取で活性酸素は体内に増加する。これをどうして体外に出すかによって、血管の損傷や癌化の予防に期待できる。

水素水の飲用、さらに水素ガスの吸引で水素の吸収は100倍上がる。

体内に取り込んだ水素と活性酸素が化合して水になる。この水を尿等で放出。

ただし、1000ppb以上の水素含有率を医療現場水準の水素と呼ぶ。そのような性能をもつ器具が家庭にあれば、家族で予防ができる。もちろん、病気の改善も期待されるのでないだろうか。

私はこの頃女性参詣者から肌や手の甲がきれいと不意によく言われますが、その秘訣は上記の11月からの実践なのです。しかもその頃からLLP含有の酵素も摂取していたので、知らない間に4ヶ月前からコロナウイルス対策をしていたことになります。なんと私は運が良いのだと観音さまに感謝しました。つまり、身体によくない化学物質で製造された一般化粧品で顔をコーティングしているのとは違うのです。身体の外部と中から再生していたのです。

きっかけはテレビで見た男性司会者の大小のしみだらけの顔でした。テレビ出演している人は多かれ少なかれメイクしているのに、あのような顔にはなりたくないと思ったわけです。

そんな時に再生の話・情報が私の元に入ったのです。さらに間葉系幹細胞培養上清液含有の石けんやシャンプーや化粧品等を使用して美容・理容や美容エステ、ネイルサロンが本当の美しさ、健康による美しさをお客様に提供し、美しくなって広がっています。

さらに顧客にこれらの製品を販売して経営が順調に成り立っているとしたら、正当な対価ではないでしょうか。私は縁を得て、健康維持を第一目的のために使用していますし、この人はと思う人には例えば会社を経営していて健康状態に心配のある人等にはおすすめしています。一方、職を求める人にもこういう実績のある未来志向の製品を啓発することも素晴らしいと考えています。なぜならば、企業は本来、顧客に良品を適正価格以下で成果を提供して、世の中に寄与貢献する存在だからです。

新興国が低人件費で優秀な製品を製造販売して豊かになり、中国は経済大国となり、中国がつまずくとこれだけ世界は影響を受けるほどになりました。これからは一極集中の時代では自分を守れません。大学も逸品の発明や研究、営業能力や発信能力に長けた人材の養成になるような学部以外は進学する意味は少ないでしょう。また、年功序列や終身雇用制の時代は終わりました。まさに一部の大学や学部を除いて、大学進学の意味はないでしょう。普通の大学に進学するためにお金を出して夜遅くまで塾通いする意味は果たしてあるのでしょうか?技術力、コミュニケーション能力を高めて技能を鍛えることの方がもっと必要とされます。よって、これからはアイデアや技能を活かした副業、多角経営、起業の時代です。

最近、働き方でコンビニの労働問題がニュースでよく報道されるようになりました。それは数百万の加盟店(権利料)を支払って、さらに品物を購入し、24時間働いて利益の一部を本部に上納する。表面は経営者ですが、実態は勤労者です。FC(フランチャイズ)加盟店ではよくある話です。

もし、わずかの資金で店舗を持たず、在庫も持たなくてよい、しかも再生事業のFCの店のオーナー(経営者)になれるとしたらどうでしょうか。さらに顧客から注文があれば本部から製品が販売店または顧客に直接発送され、定価と卸値の差額が店に収入となる。あなたは梱包や発送手続きをする必要はない。すべて本部が行う。そして、はじめに拠出した資金は実は自分の健康を守る再生技術研究による開発製品の取得であり、それを実際に所有・使用することで自分自身が成果を感じた事実がPRとなり、顧客が生まれいく。

実は借金に悩んで美容やネイルサロンをしていた経営者や多額の年収を得る職人たちが、この再生事業FCの加盟店に転職して、今は立派な経営者となっている人が複数います。世の中には本当にこのような発想の企業があるものだと感心した次第です。これもある意味では再生ですね。

私は大阪で美容サロンの経営に苦心する妹にこの事業への参加を強く勧めています。

一般的の化粧品は顔や身体の表面をコーティングした一時的な美しさです。そうではなく、身体の表面(外)から皮膚内部に浸透し、再生技術を取り込んだ製品を身体に取り込む、そして、摂取することで体内から身体の組織を再生する。つまり両面から再生作用することで顧客を健康にし、(健康)美にすることを提案しているのです。

突き詰まるところは健康で長生きの夢を可能にするアンチエイジングなのです。

「身体の再生は人生の再生につながり、さらに社会の再生に至る」です。

※DDS…ドラッグ・デリバリー・システム 患部に必要な薬剤を届ける技術

私が、この話をするのは仏教の「伏して願わくは、解脱の味独り飲まず、安樂の果独り證せず。法界の衆生と同じく妙覚に登り、法界の衆生と同じく妙味を服せん」の言葉によるものです。つまり良いものは独り占めするのではなく、みなさんと味わおうという仏教の大乗思想で、情報を提供致しました。縁ある人はこの情報をご活用下さい。

理屈の多い人やエビデンスがどうのこうのと言う人に限って行動せず、良縁を逃します。良いものやチャンスは素直で謙虚な人、相応の人に届くものです。人生は誰しもが未知だらけ。誰が言ったのか、信頼がそこにあれば、やってみないとわからんじゃないかだけの話です。